

秋

の

ふるさと

探

検

号

参加者大募集

10月10日(火)

8:50 中央公民館集合

見学コースと定員

Ⓐコース・80人



Ⓑコース・40人



※A・Bコースとも中央公民館出発・解散です。
また、解散の予定は16:00です。

対象 市内にお住まいのかた

※参加料は無料ですが、昼食と飲み物をお持ちください。

申し込み方法

必ず往復はがきでお申し込みください。はがき1枚に2人まで記入できます。往信用に希望のコース、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえお申し込みください。返信用には代表者のかたのあて先をお書きください。

締め切り 9月28日(木) 当日消印有効

※応募者が多数の場合は抽選のうえ決定し、はがきの代表のかた全員にお知らせします。

応募先

〒017-8555

大館市字中城20番地

広報大館「ふるさと探検号」係



お問い合わせ

総務課広報広聴係

☎49-3111(内線258)

コンポストセンター
建設にあたって

市長リポート

No.213

ほんの十年前には予想しえなかつた、大館市の二十一世紀を担う産業「リサイクル事業」への取り組みが始まっています。二十世紀の豊かな経済生活と消費生活を支えてきた「大量生産」「大量消費」「大量廃棄」という経済社会システムが、資源の枯渇・環境負荷の増大という地球環境問題を発生させています。特に、社会生活と地球環境問題との接点であるごみ処理においては、ごみの量の増大・処理コストの増大・不法投棄などの問題が深刻化しています。これらの反省に立ち、私たちは今、社会のあり方・人の営みのあり方を大きく見直す時期に来ています。

自然は大きな循環の中で営まれています。リサイクルは、人間の営み、自然を私たちが余計な手を加えず上手に循環させることによって地球を守ることであると思います。これまで意識せずにいたリサイクルの意味を私たち一人ひとりがしっかりと認識し、積極的に環境を守つていかなければなりません。

ところで、市が県と共に取り組んでいます県北部エコタウン計画のうちコンポストセンター建設についてみると、これはリサイクルという点で大変に大きな威力を發揮します。稼働しますと、学校給食や量販店などから出る生ごみの一部と畜産廃棄物である鶏ふんがここで大規模に有機質のたい肥としてリサイクルされます。この事業を始めるにあたっては、コンポストセンターの建設費や維持費など負担はあります。でも、これまでの生ごみの焼却処理費用がなくなり、さらに有機質のたい肥を産み出すことで環境に負荷を与えるずに地球へ還元することができます。動きだした「リサイクル都市・大館」は、最近では東北各地から経済団体が観察に見えるなど各方面から注目を浴びています。しかし、本当の意味でリサイクル社会が築かれるためには、ここに住む私たち一人ひとりの「リサイクルへの意識」を高めることが最も大切です。